

「削る」から「削ぎ取る」時代へ

# UNIVERSAL SANDING SYSTEM

[ユニバーサルサンディングシステム]

パネル钣金工法  
特許取得済み

ユニバーサルサンディングシステム+は、「マルチヘラ」を中心としたツールセットを使った当社独自の工法です。職人の目と経験に頼りがちなパネルの面出し作業。ユニバーサルサンディングシステムは、その部分を簡易化。ダメージを受けたパネルの低い所にだけパテを充填し、パテが硬化する前に余分なパテを削り取り、平らなパテ面を経験に関係なく短時間で作ります。

## ▶修理工程



## ▶セット内容の名称と特徴



〈ダメージ測定ゲージ〉

外装部品の損傷状態を把握するためのツール。正常なパネルの形状に対し、損傷部分がどれだけ変形しているかが一目瞭然です。



〈手研ぎファイル取りキット〉

研磨するパネルの形状に合わせてワンオフでハンドファイルを作成できるキットです。ファイルは用途に応じて4種類の発泡ウレタン板を用意しました。



〈マルチヘラ〉

U字型、S字型と自由に角度を調節。その角度を維持できるパテヘラです。パネルに盛った硬化前のパテを整えます。



〈アールヘラ〉

パネルの形状に合わせてパテヘラのターンバックルを調節し、ヘラの角度を設定。U字型。硬化前のパテ肌を整えます。



〈ラインファイル〉

複雑な形状をとったプレスラインの研磨作業用に開発された専用ファイルです。ファイルの形状は角タイプ、丸タイプを用意しました。



〈カーボンスケール〉

パテ面を数回擦るだけで、高い所だけにカーボンや錆が付着。研磨作業の目印になるので、作業の効率アップにつながります。



〈ラインサポーター〉

ダメージを受けて消えてしまったラインの形状を簡単に復元します。

